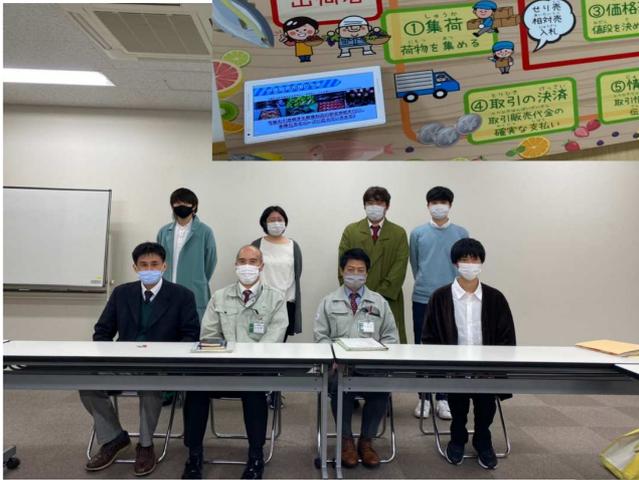


2021年11月16日(火)
神戸中央卸売市場(本場)を訪問して
参加者:大阪大学生5名、引率教員1名



20211116 神戸市中央卸売市場感想

2年生

平野 翔

僕自身はPFI班ではなかったため、深く勉強できていないママ訪問させていただいたが、実際にPFIによって建てられた建物や、その実態をお聞きして以前よりも、その意味が鮮明になった。個人的には、どこまでが行政でどこからが民間かの線引きが非常に興味深く感じ、トイレの改修までにもかかわってくることには驚いた。契約の仕方が、大事だと感じました。

本日は貴重な体験をありがとうございました。

森田 一至

今回は、卸売市場の視察という普段得られない貴重な経験をさせていただきありがとうございました。私はPFI研究班の一員としてPFIに関する知識はある程度持っていましたが、実際にPFI事業が行なわれている現場を視察したことは一度もなかったため、行政の方と民間事業者の方の間の関係や交渉、それが市場の維持管理、運営に与える影響などを直接お聞きできたことは本当に貴重な体験で、財産になりました。機会があれば実際の早朝競りの様子も見学してみたいと思いました。本当にありがとうございました！

3年生

小川 ひより

初めて市場に行き、市場の役割やどのように動いているかについて知ることができました。特に、流通している農産品や魚等は全て市場を通じて取引されていると考えていたため、流通経路の変化により、市場を通していない品も増えていることに非常に驚きました。市場は流通において必要不可欠であるため、行政が効率的に支えていくことが必要であり、PFIに加え、新たな対策を考えていくことも必要であると感じました。

成山 太一

初めて市場を見学させて頂きましたが、野菜や果物が整然と並んでいて卸売市場の雰囲気を感じることができました。意見交換会では卸売市場法の改正による業者間の競争激化や市場を通さない取引の増加など、市場を取り巻く環境が大きく変化していることを学びました。PFIの活用で費用を削減できることは大きなメリットですが、一方で社会情勢の変化に対応することが困難である等、デメリットも存在することが分かりました。現場の方のお話を伺えたことが貴重な体験でし

	た。
三林 彪気	<p>この度は貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。PFI と市場それぞれについての理解を深める事が出来ました。まず、PFI について、今年度 PFI の研究を行ってきましたが、自分の目で実際に PFI を実施している施設を見ることで、今まで捉えきれていなかった PFI の良さや課題を見つける事が出来ました。特に、行政と民間という異なる主体で長期に及ぶ契約をするにあたって、お互いの意向のすり合わせと今後の予測が重要だと感じました。また、市場について、流通の観点から私達の生活を支える市場が、どのように世間の流れに適応していくか、その重要性が身に染みて実感しました。今回の経験をよりよい研究成果につなげたいと思います。改めて、このたびは、ありがとうございました。</p>

引率教員より

本年度は、ゼミの班が、「PFI による効率的な行政サービスの提供」についての論文を書くことになり、PFI の実践例の現場を訪問しその実態を把握する機会を持ちたいとの思いから、このたび、神戸市の中央卸売市場を訪問し、意見交換させていただく機会をお願いさせていただきました。神戸市の皆様には、見学および意見交換をする機会を与えていただき本当にありがとうございました。大規模な施設を、長期にわたって、事前の契約の下、効率的に管理していくには、むつかしい面もあることを理解できました。契約で書かれていない社会状況は、自然と生じるものでもあり、その部分は SPC と神戸市が前向きに交渉し、取り組んでいくこと、また、そうなるような仕組みや信頼作りも大事だと感じました。今後も、この施設が有効に活用され、神戸市の市場が活性化されることを期待しております。

引率教員 大阪大学国際公共政策研究科教授 赤井伸郎